

同志社大学神学部公開講演会

カイロ・ゲニザ文書にみる 結婚と家庭生活

Marriage and Family life as Reflected in the Cairo Geniza



講師: アミール・アシュール

Dr. Amir Ashur

amirash@bgu.ac.il

ベン・グリオン大学改宗・宗教間対話研究センター上級研究員

Center for the Study of Conversion and Inter-Religious Encounters Ben Gurion University

記

日時 2017年12月15日(金) 16:40-18:10

場所 同志社大学今出川キャンパス明德館M1

入場無料、事前申込不要 / 英語講演・同時通訳あり

通訳者 神学部准教授 勝又悦子



ゲニザ文書とは、19世紀末カイロのシナゴークから発見された膨大な古文書群です。ユダヤ共同体のみならず中世地中海世界の交易、交流の様相を物語る貴重な資料の宝庫です。本講演では、ゲニザ文書から中世ユダヤ社会の結婚の在り方、家族生活を読み解いて頂きます。

本講演はJSPS科研費17H01640「イスラエル国ガリラヤ地方の新出土シナゴーク資料に基づく一神教の宗教史再構築」(研究代表者:市川裕(東京大学大学院人文社会系研究科教授))の助成を受けたものです。

問い合わせ: 同志社大学神学部研究室 ji-sinkn@mail.doshisha.ac.jp/075-251-3332